



のびのび若っ子

『自分の身は自分で守る』力を育てる

副校長 笠原 丈史

新緑がまぶしく、子どもたちの元気な声が校舎に広がる季節となりました。保護者の皆様、地域の皆様には、日頃から本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、新年度が始まる4月は、新しい環境に慣れていく大切な時期であると同時に、安心・安全について改めて考える月でもあります。本校では4月にスマホ教室（4～6年生）と避難訓練（地震発生想定）を実施しました。

スマホ教室では、スマートフォンやインターネットの使い方について学びました。便利で身近な存在である一方、使い方を誤ることで、心や生活に大きな影響を与えることがあります。言葉のやり取りの中で起こり得るトラブルや、個人情報の扱い、困ったときの相談の仕方などについて考え、「自分で考え、判断し、行動すること」の大切さを学ぶことができたのではないかと思います。

避難訓練では、災害発生時に放送をよく聞き、落ち着いて行動することを確認しました。本校では、年間を通して計画的に避難訓練を行い、地震や火災など、さまざまな災害を想定した訓練を重ねています。繰り返し取り組むことで、非常時にも自分の命を守る行動が取れるようにしていきたいと考えています。

また、5月には交通安全教室を実施します。道路の歩き方や横断の仕方（1年生）、自転車の安全な乗り方（4年生）など、日常生活の中で特に注意が必要な場面について学びます。また、本年度は相鉄バス株式会社のご協力も得て、巻き込みや死角の実験（2, 3, 5, 6年生）なども行います。登下校や放課後の生活を振り返りながら、危険を予測して行動することの大切さを確認する機会になればと考えています。

スマホ教室、避難訓練、交通安全教室と、内容はそれぞれ異なりますが、どれも共通しているのは、「自分の身は自分で守る」という考え方です。周囲の状況に気づき、自分で考え、正しい行動を選択する力は、これからの社会を生きていく子どもたちにとって欠かせません。

本校ではその力を育てるために、「話をよく聞くこと」「自分で考えること」「困ったときには周りの大人に相談すること」を日々の教育活動の中で大切にしていきます。一人で抱え込まず、助けを求めることも、「自分を守る」ための大切な行動の一つです。

なお、サイバー教室は5月以降、4～6年生の保護者の皆様を対象として実施を予定しています。5年生は5月21日に対面で行い、4年生、6年生および5年生で当日欠席された方については、6月13日にVTR視聴による実施を予定しています。家庭と学校とが同じ視点で子どもたちを見守り、支えていくための機会としたいと考えておりますので、ぜひご参加ください。

今後も、子どもたちが安心して学校生活を送り、「自分で自分を守る」力、「お互いがお互いを守る」力を少しずつ身につけていくことができるよう、教職員一同、力を合わせて取り組んでまいります。引き続き、温かいご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

若葉台小学校学校教育目標

『自他共に大切にすることを育みます』『意欲的な学びの芽を育みます』